

HRGL人事制度セミナー ～群馬銀行様のジョブ型人事制度の事例とともに

2025年8月27日(水)
10:00-11:15(予定)

セミナーイントロダクション

「人事部門が抱える悩みとは？」

(スピーカー)
コンサルタント 清田 大介

第1部

「群馬銀行の人事制度改定の背景・改定のポイント」

(ゲストスピーカー)
株式会社群馬銀行 HRマネジメント部 シニアエキスパート 箱田 真哉 氏

第2部

「群馬銀行×HRGL 対談セッション」

(スピーカー)
株式会社群馬銀行 HRマネジメント部 シニアエキスパート 箱田 真哉 氏
× マネージャー 丸谷 昌範

第3部

「これからの人事制度に求められること」

(スピーカー)
シニアマネージャー 古川 拓馬

第4部

「投資家との対話を見据えた指標の設定・開示」

(スピーカー)
マネージャー 大石 英翔



セミナー概要

- ◆ 昨今、企業の人事部門は、「賃上げ」「年功序列の打破」「人員確保」「採用強化」等、さまざまな課題に直面されています。そして、そうした課題に対応するために、人事制度の改定を実施する企業も少なからず増えてきています。
- ◆ 一方で、人事制度の改定といっても、「どのような項目に手を入れるか」、「変更するとして、どのように変えるべきか」といった検討は決して簡単ではありません。人事制度の変更は人事部門の対応負担も重く、また項目によっては人件費等コストにも影響するため、難易度の高い検討と判断が求められます。
- ◆ 本セミナーでは、企業の人事部門が人事制度改定を検討する際の考え方について、実例とともにご紹介します。実例については株式会社群馬銀行様にご登壇いただき、実際の人事制度改定の背景や改定のポイント、その影響について直接お伝えいただきます。その上で、弊社コンサルタントが、今後人事制度改定に求められる視点や考慮すべきポイント・考え方を解説いたします。
- ◆ 弊社が多数の企業を支援させていただきながら得た知見を共有するとともに、実際に人事制度改定を実施され、会社を進化させようと邁進されている群馬銀行様の取組み事例は、人事部門で人事制度関連業務に従事される企業のご担当者様に新たな視点を獲得いただく貴重な機会になろうかと思えます。是非、セミナーにご参加いただけますと幸いです。

参加方法

本セミナーご案内ページにお申込みフォームへのリンクがございますので、そちらからお申込みください。

※アーカイブ配信の案内をご希望される場合も、下記リンクよりお申込みください。後日、アーカイブ視聴登録用のリンクをご案内いたします。

「本セミナーご案内ページ」: <https://www.hrgl.jp/info/info-13050/>



セミナーアジェンダ／スピーカー紹介

イントロダクション「人事部門が抱える悩みとは？」



直近で聞こえてくる人事部門の皆さまの悩みの声とともに、本セミナーでお伝えする内容について解説します。

コンサルタント 清田 大介

第1部：「群馬銀行の人事制度改定の背景・改定のポイント」



経営環境が大きく変化する中、全行員へのジョブ型人事制度導入という画期的な取組みを進める群馬銀行様に、人事制度改定の経緯や具体的な改定内容をご紹介します。

(ゲストスピーカー)

株式会社群馬銀行 HRマネジメント部 シニアエキスパート 箱田 真哉 氏

第2部：「群馬銀行×HRGL 対談セッション」



保守的な考え方の社員も多いとされる銀行という業態において、新しい人事制度を定着・浸透させていくためにどのような取組みを進めたのか、群馬銀行様にその実態をお伺いします。

株式会社群馬銀行 HRマネジメント部 シニアエキスパート 箱田 真哉 氏 × マネージャー 丸谷 昌範

第3部：「これからの人事制度に求められること」



近年インフレに伴う賃上げ要請や企業の競争環境の激化の中でいかに優秀な人財の採用しリテインしていくか等々、人事部門を取り巻く課題が山積しています。第3部では、これらの様々な課題を解決していくための経営に連動した人事制度に求められる考え方についてご紹介します。

シニアマネージャー 古川 拓馬

第4部：「投資家との対話を見据えた指標の設定・開示」



人事制度は単に改定を実施するのみならず、適切な指標を設けて設計当初の目的が達成されているかをモニタリングし、その状況を投資家などステークホルダーに伝える必要があります。それらのポイントを解説します。

マネージャー 大石 英翔



HR Governance Leaders
Earth Driven COMPANY

HRGL Way (HRGLの目指すべき姿)

ビジョン 方向性

「ヒト」が輝く社会の
“未来設計図”を創造する

- ▶ 地球・社会・企業の持続的成長を通じて、「ヒト」が輝く社会の“未来設計図”を描く
- ▶ 「ヒト」が輝ける未来とは、人類が幸せに暮せる世界として、持続可能な社会である

ミッション 社会への 価値提供

企業の「サステナビリティガバナンス」のエコシステムを構築する

- ▶ グローバル大企業のサステナビリティ経営によって、日本は成長し、持続可能な社会は実現される(未来社会からの信認を得る)
- ▶ 社会課題の解決と経済の発展を両立する循環型社会の実現に向けて「サステナビリティガバナンス」のエコシステムを構築する

バリュー 共有する 価値観・役割

強靱な取締役会を実現するための“コーポレートセクレタリー機能”を担う

- ▶ ヒト・組織・カルチャーを起点としたHRガバナンス改革を通じて、クライアント企業の“コーポレートセクレタリー機能”を担う
- ▶ サステナビリティ視点でマネジメントとガバナンスを有機的に機能させることで、強靱な取締役会を実現する

パーパス 存在意義

企業の成長ストーリーを描くコーポレートガバナンスの“かかりつけ医”

- ▶ クライアント企業の成長ストーリーを描く、コーポレートガバナンスの“かかりつけ医”として、“深く・濃く・長い”信頼関係を構築する
- ▶ コーチ・アドバイザー・コンサルといった特定の役割を超えて、企業をサステナブルな成長に導く“リーダーズ”としての存在

- HRGLは“かかりつけ医(黒子)”として、クライアント企業の地球視点でのガバナンス改革を支援することをミッションとしていることを踏まえ、自らのパーパスは最後に記載しています。

会社概要

社名	・ HRガバナンス・リーダーズ株式会社(HRGL) Human Resources Governance Leaders Co., Ltd.
代表者	・ 代表取締役社長 CEO 内ヶ崎 茂
資本金等	・ 2億4,500万円 (資本金1億2,250万円+資本準備金1億2,250万円)
アドバイザリー ボード	・ 若杉敬明(東京大学名誉教授) ・ 神田秀樹(東京大学名誉教授)
サービス領域	・ ボード(取締役会)ガバナンスコンサルティング ・ 指名ガバナンスコンサルティング ・ 報酬ガバナンスコンサルティング ・ サステナビリティガバナンスコンサルティング ・ コーポレートセクレタリー ・ 経営執行(経営執行体制構築・サステナビリティ経営・人的資本経営)支援

